

定番アイテム

ワイシャツのえり・カフスの収縮を考える ～仕上げでの問題～

クリーニングではワイシャツのえり・カフス仕上げに三つ山プレスを使用するのが主流になっていますが、ここで問題になるのが、えりやカフスの収縮です。

先月号(2010年5月号)に引き続き、ワイシャツメーカーの山喜株式会社のご協力により、えり・カフスの仕上げによる収縮を回避するためのポイントを解説します。

チェック!!

仕上がったワイシャツに次のような状態は見られませんか。これは収縮が生じている証拠です。

1. えりやカフスの裏側にシワが生じている。



2. えりやカフスの形が湾曲している(布目が真直ぐになっていない)。



これらの現象の多くは、ワイシャツに使用されている接着芯地と三つ山プレスによる濡れかけが関係しています。